



ロータリーは機会の扉を開く

(国際ロータリー会長 ホルガー・クナーク)
2020-2021年度 国際ロータリーのテーマ
「ロータリーは機会の扉を開く」
(第2660地区ガバナー 簡 仁一)

WEEKLY BULLETIN
**OSAKA
NAMBA**
大阪難波ロータリークラブ週報

5月 結婚記念日 おめでとうございます

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 5月 1日 望月英成会員ご夫妻 | 5月 3日 早栗義文会員ご夫妻 |
| 5月 6日 川井宗次会員ご夫妻 | 5月11日 滋野雅之会員ご夫妻 |
| 5月15日 林 博之会員ご夫妻 | 5月15日 森田 納会員ご夫妻 |
| 5月16日 東村賀文会員ご夫妻 | 5月18日 森 圭司会員ご夫妻 |
| 5月26日 桜井 明会員ご夫妻 | 5月26日 三島敏宏会員ご夫妻 |
| 5月29日 荻原 奨会員ご夫妻 | 5月31日 北田好文会員ご夫妻 |

5月は青少年奉仕月間です。

長年ホストファミリーとなって青少年交換プログラムに尽力してきたホルガー・クナーク会長は「現時点では直接的な面会が限られています。コロナ禍の終息後にロータリーの青少年交換プログラムを前よりも力強く実施できるよう、今は準備を進めていきたいと思います。」と呼びかけておられます。当クラブからは清水会員が地区青少年交換委員会に出向されており、来期は地区副委員長です。ホストファミリーになって頂けそうな会員様もいらっしゃいますので、当クラブもコロナ後に青少年交換プログラムにチャレンジしてみたいかでしょうか。 文責：福田 忠



青少年交換は私にとってロータリーへの入口になったプログラムであり心から大切に思っています

国際ロータリー会長
ホルガー・クナーク

今日の卓話	次回の卓話	ロータリー4つのテスト
5月20日 (木) 休会の為、ありません	5月27日 (木) 休会の為、ありません	言行はこれに照らしてから 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

♪ それでこそロータリー
どこで会っても やあとのおうよ
見つけた時にや おいと呼ぼうよ
遠い時には 手を振り合おうよ
それでこそ ローロー ロータリー

5月20日(木)は例会の予定でしたが大阪府に緊急事態宣言が発令されたため本日は休会といたします。

ニコニコ箱報告

前回の合計	¥0 (休会)
本日までの累計	¥2,056,500 (56%達成)
5月末の予算額	¥3,660,000

出席報告

前回 5月13日(休会)	3週前 4月15日(休会)
会員総数 60名	出席免除を除く MUを含む 修正出席率
出席会員数 名	
出席率 %	

坂本正樹 会員

Vol. 54 「テーマ 私の好きな事」

世代を紡ぐ インタビュー

二〇二一年四月より、中川博之会員の紹介で大阪難波RCに入会させて頂きました坂本正樹と申します。ロータリークラブでは、現在三十四歳の自分自身を鍛えたいと思いい入会を決意いたしました。皆様今後とも宜しくお願いたします。

自己紹介は卓話にてお伝えさせて頂けるとのことです。今回のインタビューでは、「私の好きな事」についてお伝えします。好きな事は3つあります。まず1つ目は「新規事業開発が好き」です。これまで仕事を一途におこなってきた「社経営」してまいりました。元々経営を行いたいと思っていました。が、中学から大学までボクシング一色の生活をしてプロにまでなりましたが、ビジネスの事は全く分からなかつたので、企業経営を学ぶために社長と直接会うことが出来る証券会社に就職しました。そこで経営者の気持ちを共有することが出来たので、「社内の十企業を起業しました。当時まだ知られていなかった道の駅のポータルサイト(ネット上で道の駅を案内する)の運営で、クチコミサイト(ネット上で道の駅の評判を評価する)や、フーズチャナ(パルやフエタの略)で、現在第一弾として、神奈川県三浦半島に完成いたしました。次は兵庫県淡路島に開発を予定しております。

お陰様で盛況で盛り上がりを感じています。2年前から軌道に乗ったので、ゴルフの好きな所は、チャレンジが必要で、我慢が必要な時があるところ。仕事と似ていると思います。今年中には九十を切りたいと思いつつ頑張っています。

この様に、これまでは仕事一辺倒の自分ですが、これからは自身の価値観だけでなく、様々なことを学びたい。初めて仕事以外の会に参加させて頂きました。「指導」難儀のほはごめん願っています。

これからの予定

5月27日 (木) 例会中止	6月 3日 (木) 例会・新旧合同理事会
6月10日 (木) 例会・新旧合同クラブ協議会	6月17日 (木) 例会

大阪難波ロータリークラブ
創立 1976年8月5日
例会日時 毎週木曜日 12:30
例会場 スイスホテル南海大阪7階 芙蓉の間
会長：川口栄計 幹事：福田 忠 会報・雑誌委員長：三島敏宏 事務局：安部亜希子
事務局 〒542-0076 大阪市中央区難波5-1-60 スイスホテル南海大阪5階
TEL 06-6632-3956 FAX 06-6632-3957 e-mail osaka-namba@poem.ocn.ne.jp

5月は「青少年奉仕月間」です

★来客紹介：ありません。

★会長報告：川口会長

1. 大阪難波ロータリークラブ会員の皆様、こんにちは。5月13日例会休会による臨時報の発行並びに会長報告をさせていただきます。本日、5月18日に執筆しておりますが、現在の感染者数は少し改善されたものの依然重症者病床はひっ迫状況にあり、引き続き緊急事態下にあります。会員の皆様、もう少し頑張りましょう。5月13日（木）13時30分より、新旧合同理事会をZOOM併用でのハイブリットにて感染防止対策を徹底し、開催させていただきました。今期理事出席の可決定員を満たし、無事審議を終えました事をご報告申し上げます。詳細は臨時報記載の議事録をお読みください。また林 博之会員の経営される合同衛生(株)が100周年を迎えられ、お祝いを申し上げますとともに新聞記事を添付させていただきました、100年は中々継続できない偉業であると敬意を表します。さて本日の「ロータリアンの足跡」は、「日本のロータリークラブ最大の受難期」と銘打ち、芝染太郎（東京RC）日本RC専任幹事と「戦後国際ロータリークラブへの復帰」を果たした小松隆（水曜クラブ、現東京RC会長）を掲載させていただきました。第2次世界大戦下、日本のロータリークラブは如何に生き延びたのでしょうか？芝染太郎氏は1939年、単身、米国クリーブランド国際大会に出席し「日満ロータリー連合会」を誕生させました。第70地区 名古屋以東の20クラブ、第71地区 西日本、台湾の19クラブ、第72地区 朝鮮、満州の8クラブです。1940年5月、第1回日満ロータリー連合大会を開催し初代会長に米山梅吉が選出されるも、軍部の弾圧により、RIから自発的に独立する道を選び、独自の日満ロータリー連合会としたが、各クラブの解散が相次ぎました。そのような中、すでに大阪で作られていた新定款を採択し「七曜クラブ連合会」として週1度の例会の開催を通じロータリー精神の維持と運動を継続されたのは、まさに脅威に値する事実であると言えます。終戦後、「七曜クラブ連合会」は「ロータリー復帰協議会」を設立し復帰協議会初代会長、小松隆（東京RC）の尽力の下、1949年3月、東京RC、同年4月、大阪RCなどの復帰が認められました。しかしながらロータリークラブの創設者であり、その国際復帰を渴望した米山梅吉氏、福島喜三次氏は1946年、相次いで逝去されました。

今週のレポートも是非、新しい会員の皆様には熟読していただきたいと思います。コロナ禍でのロータリークラブ運営は大変ですが、先駆者の努力に比べたら微々たるものかもしれません。どうか、大阪難波ロータリークラブを継続し維持し発展させ、後世に伝えていきましょう。これにて本日の会長報告を終わります。

★幹事報告：福田幹事

- 6月3日(木) 13:30から、新旧合同理事会を開催させていただきますので、今年度と次年度の理事役員の方はご出席ください。※但し6月3日の段階で、新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、緊急事態宣言もしくはまん延防止等重点措置が大阪府に発令されている場合は、多人数で集まることを避けるため理事及び幹事のみで、リアルとリモートの併用あるいは完全リモートで行います。
- 6月10日(木) 13:30から、IM第4組 吉崎ガバナー補佐、大谷ガバナー補佐エレクトをお迎えし、新旧合同クラブ協議会を開催する予定でございます。当日ご都合の悪い委員長は代理の方の出席をお願いいたします。※現時点では予定しておりますが、こちらも緊急事態宣言の状況次第で、非常に流動的であり延期等も考えられます。皆様にはご迷惑をおかけしますが、何卒ご理解くださいますようお願い申し上げます。
- 夏会員、川口会員ご推薦の段正峰氏、川口会員、福田会員ご推薦の長田博文氏が会員候補者として承認されました。本日書面でご通知しておりますので、ご検討下さい。
- 2021-22年度のロータリー手帳が届きましたのでお送りいたします。ご活用下さい。

★委員会報告

◇クラブ会報・雑誌委員会：三島委員長

「ロータリーの友5月号の紹介続き」
横P43 エバンストン便り RI理事会の決定事項
クラブと地区の会合への新型コロナウイルスの影響への対応にあたり
・クラブ訪問をバーチャルな形式で行うことを地区リーダーに奨励しました。
・事務総長に対し、クラブがバーチャル形式での効率性を改善できるよう、モニタリングと支援を行うよう要請しました(ゾーンレベルでのバーチャルなハブを導入するためのリソース提供の検討を含む)。

- ・全ロータリアンの安全を図るため、2020 - 21年度の残りの期間を以下の通りとすることに同意しました：
- RI理事会と委員会の会合をバーチャル形式で実施する。
- ロータリーの資金によるすべての旅行を一時停止とする。
- バーチャル形式で会合を開くよう、地域リーダー、地区ガバナー、クラブ会長、その他の人に勧める。
理事、管理委員、地区ガバナー、ガバナー補佐、その他のリーダーに対し、2021年2月1日～6月30日に招集されている直接対面式の会合への出席に関わる経費を支給しない。
今後のRI国際大会
2021年6月12日～16日

統計 2021年3月18日現在
全世界ロータリアン総数 1,190,766人
クラブ数 36,598クラブ
地区数 523地区
国と地域 200以上
ローターアクト会員数 219,167人
ローターアクトクラブ数 9,273クラブ
ローターアクト国と地域 160以上
インターアクト会員数 362,434人
インターアクトクラブ数 15,758クラブ
インターアクト国と地域 150以上

★ニコニコ箱報告：ありません。

★卓話：ありません。



5月度新旧合同理事会はリアルとズームの併用で行いました。

5月度新旧合同理事会議事録

1. 10月の理事会で話し合われていた、手指用消毒液を地域の保育施設・児童施設に寄贈する奉仕活動を、第2660地区ロータリー希望の扉プロジェクトの当クラブの活動として行い、大阪市内の6施設に手指用消毒液ならびに足踏み式スタンドを寄贈することが承認された。
2. 6月12日(土)～13日(日)に計画されている打上げ家族旅行について、緊急事態宣言発令の状況をみながら、再度6月の理事会で開催の是非を審議することが決まった。
3. 6月1日から9月30日までクールビズを実施することが承認された。
4. 四天王寺悲田院への奉仕活動として、前年と同様の木製ガーデンベンチ3台を寄贈することが承認された。
5. 滋野雅之会員、秋山純也会員の退会が承認された。なお、秋山会員の勤務先である野村証券株式会社の方針により、継続されていた後任の新会員の入会は無いことが報告された。
6. 夏会員、川口会員ご推薦の段正峰氏、川口会員、福田会員ご推薦の長田博文氏が会員候補者として承認された。
7. 緊急事態宣言もしくは、まん延防止等重点措置が大阪府に発令されている時期に行われる理事会については、多人数で集まることを避けるため、理事及び幹事のみで、リアルとリモートの併用あるいは完全リモートで行い、他の理事会メンバーのリモート参加は自由とする事が承認された。
8. 今年度の予算について、下半期会費の変更（臨時減額478万5千円）をした為、若干不足する可能性がある事が、会計である松田会員より報告された。再度、6月の理事会で話し合う。
9. 清水次期友好委員長から、来期に予定されている活動が報告された。

【国際ロータリー第2660地区 ロータリー希望の扉プロジェクト】

新型コロナウイルスの影響によりロータリーデーを始め、今年度予定されていた活動が満足に出来ない状況が続きました。しかしこのような時こそ、私たちロータリアンの真価が問われる時であると、地区内全IMが協働し「ロータリー希望の扉プロジェクト」を立ち上げられました。

- 第1の扉—「ロータリアンの希望の扉を開く」
ロータリーファミリーを対象に講演会を開催
- 第2の扉—「子どもたちの希望の扉を開く」
青少年、子どもたちを対象に奉仕活動を行う
- 第3の扉—「将来のロータリアンの希望の扉を開く」
誰かの希望の扉を開くことのできた活動を広報する

の3つの扉から、このプロジェクトは構成されています。

この度、当クラブは、—第2の扉—「子どもたちの希望の扉を開く」の部門で、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、手指用消毒液ならびに足踏み式スタンドを保育施設・児童施設に寄贈する地域貢献活動を行いました。

寄贈先については、大阪市中央区、浪速区、天王寺区、東住吉区内にある認可および認可外の保育施設・児童施設へ訪問あるいは架電し、手指用消毒液が不足している施設の聞き取りを行いました。

手指用消毒液については施設によって、「十分にあります」、「もらっても置くところに困る」という施設もあれば、「とても不足しており、ありがたい」と言っておられる施設もありましたので、本当に必要とされておられる6施設に寄贈いたしました。

寄贈させて頂いた物品は、消毒液につきましては、夏元会長より消毒液や除菌液を製造直売されている「LETS ONE株式会社」をご紹介いただき、手指消毒剤「手指のお守り」を、そして足踏み式スタンドは、軽量かつ、高さ調節でき、小さなお子様でも無理なくご使用になれるトヨタ足踏み式消毒スタンド「しょうどく大使」を選びました。

寄贈先は、社会福祉法人 石井記念愛染園の系列であります、愛染橋保育園等4施設、特定非営利活動法人ハートフレンドの系列の2施設に選定させて頂きました。

なお当クラブのこちらの奉仕活動は、IM4組の会長懇談会で川口会長が「ロータリー希望の扉プロジェクト」の活動として報告し、各クラブで情報を共有されておりまして、その中から東大阪ロータリークラブ様のご賛同下さり協賛金を頂戴しております。

コロナ禍の中ではございますが、大阪難波ロータリークラブといたしましては、これらを機に地域の方々との絆をより深くしたいと考えております。

最後になりましたが、夏元会長、ご多忙中のところ、色々とわたくしの厄介な申し出を引き受けていただき、大変感謝いたしております。有難うございました。 文責：福田 忠



愛染橋保育園



トヨタ足踏み式消毒スタンド
「しょうどく大使」



手指消毒用シュッシュ



特定非営利活動法人
ハートフレンド



児童ディサービス
ハートフレンド